



関係各位

2024年3月25日
(一社)電気自動車普及協会(APEV)
代表理事 田嶋 伸博

第5回 e-モビリティ・ミートアップを開催しました

皆様には平素より弊会の活動にご協力賜り心よりお礼申し上げます。
弊会は会員各位向けに情報の提供と交換を主目的として、技術委員会及び地域eモビリティ推進委員会を開催して参りましたが、2023年度からそれらを統合し「e-モビリティ・ミートアップ」とし、電気自動車普及に関するイベントを幅広く行うこととしました。

今回は第4回に引き続き、リアルとオンラインのハイブリッドで開催しましたので、ご報告いたします。ご参加下さった皆様に感謝申し上げます。

「記」

◎開催日時：2024年3月15日(金)14時～16時

◎開催場所：東京大学(本郷)福武ホール ラーニングスタジオ1
及びマイクロソフト Teams によるウェビナー

◎プログラム：

14:00～ 開会挨拶 APEV 代表理事 田嶋 伸博

14:04～ 講演1「特定小型原動機付自転車の施行状況等について」
警察庁交通局交通企画課 ご担当者 *1

14:34～ 講演に対するQ&A

14:39～ 休憩

14:44～ 講演2「最新技術の社会実装を早期実現する中国自動車産業」
～V2X、電池交換等技術導入状況からの考察～
株式会社 フォーイン 取締役 中国調査部 部長
周 錦程 氏 *2

15:44～ 講演に対するQ&A

15:51～ 「国際ワークショップ紹介」実行委員会事務局

15:56～ お礼挨拶 e-モビリティ・ミートアップ 担当理事
草加 浩平
佐藤 員暢

16:02～ 閉会/集合写真

◎講師略歴

*警察庁交通局交通企画課 ご担当者 *1

改正道路交通法(特定小型原動機付自転車)の規定の施行、
電動モビリティの安全利用の促進等を担当

(写真は非掲載とさせていただきます)

* 周 錦程(Jincheng Zhou)氏 *2

2005年 名古屋大学修士卒 2005年株式会社フォーイン入社

2011年 「FOURIN 中国自動車調査月報」編集長

2018年 中国調査部部長 2020年取締役

「世界自動車産業の2005年電動化競争」「中国における48Vシステム進展状況」

「宏光MINI EVの低コストインパクト」「中国電池交換・BaaS市場展望」

「BYD（比亞迪）ベンチマーク」等の編集を担当。



■ご出席者 【企業・団体】50音順

ヴァレオジャパン（株）、大妻女子大学、コンチネンタル・オートモーティブ、中日電熱（株）、テックユニオン（株）、日産自動車（株）、日本経済新聞社、日本パナトロニック（株）、（株）不二工機、明治産業（株）、（有）山泉、ヤマハ発動機（株）

■内容：

◎ご挨拶： APEV 代表理事 田嶋 伸博

本日は3月のお忙しい所を多数の方々にご参加下さり、誠にありがとうございます。

本日は、APEVが強く推薦している低速車両のモビリティのお話と中国の現在の状況を詳しくお聞かせいただけるということで大変興味を持ってお聞きしたいと思っております。

特に最初にご講演いただく「特定小型原動機付自転車」については、現在注目を浴びておりますが、正しく理解されていない面もあると思われまますので、安全面と利便性という面でも今後の普及に、当協会がどのように関われるか、本日の講演をお聞きして今後の当協会の活動の参考にさせていただきたいと思っております。

◎講演1「特定小型原動機付自転車の施行状況等について」

警察庁交通局交通企画課 ご担当者様から下記内容をスライドで説明がありました。

その後、活発な質疑応答がありました。

講演ビデオと発表資料は APEV 会員のみ公開です。

特定小型原動機付自転車に関する規定の施行状況等について

令和6年3月

<目次>

1. 特定小型原動機付自転車の交通ルール、違反・事故の発生状況、安全対策等について
2. ペダル付き原動機付自転車の交通ルール、事故の発生状況等について

◎講演2「最新技術の社会実装を早期実現する中国自動車産業」

～V2X、電池交換等技術導入状況からの考察～

株式会社 フォーイン 周 錦程 氏 様から下記内容をスライドで説明がありました。
その後、活発な質疑応答がありました。
講演ビデオと発表資料は APEV 会員のみ公開です。

The slide features the FOURIN logo and the text 'Research & Analysis of the Global Automotive Industry'. The main title is '「最新技術の社会実装を早期実現する中国自動車産業」' (China's Automotive Industry for Early Social Implementation of Latest Technology) with a subtitle '～V2X、電池交換等技術導入状況からの考察～'. It includes the date '2024年3月15日', the company name 'FOURIN, Inc.', and the presenter '中国調査部 周錦程'.



<目次>

1. 世界における中国自動車産業の地位
2. 最新技術の社会実装状況
3. 米中対立から技術分野でのスタンダードの競争

◎「国際ワークショップ紹介」 実行委員会事務局

★詳細はこちらをご覧ください <https://www.apev.jp/workshop.pdf>

The poster for the APEV International Workshop features a central circular diagram with '2030' at the top and 'Human Society' at the bottom. The diagram is divided into six quadrants: Technology, Art & Design, Usability, Environment, Sustainability, and Philosophy. Each quadrant contains various icons representing different aspects of mobility and society. Text on the poster includes the theme '「モビリティで2030を創る」 [X-Cityの提案]', the theme '「Create 2030 by new Mobility」 [Proposal for X-City]', the period '2024年3月中旬: エントリー開始', '2024年4月下旬: プレワークショップ', and '2024年10月下旬: 最終選考&表彰式', and the schedule 'Mid of March 2024: Start of Accepting Applications', 'End of April 2024: Pre-Workshop', and 'End of October 2024: The Final Results Announcement & Award Ceremony'. The APEV logo is in the top right corner.

◎お礼挨拶：e-モビリティ・ミートアップ担当理事 草加 浩平

最初の警察庁からの特定小型原付の話題は、去年7月に法改正があつてから電動自動車の業界としては今後どうなっていくのか期待していたが、残念なことに予想されたとおり、普及がすすむにつれて事故件数、検挙件数が多くなってきている。今後、警察庁や販売事業者様の努力によって交通事故と同様、少しずつ減っていくことを期待したい。過去、原付ミニカーというものが世に出てはやったと思ったらそこから中で事故を起こして一瞬にして業界がなくなってしまったということがありました。その二の舞にならないように、法令もできたので、業界としてもバックアップの体制を作っていかなければならないと思います。

2つめの講演については、中国は国を挙げて新しい技術にとり組まれてうらやましい。日本も同様の動きができるよう当協会も関わっていきたいと思います。

本日は、ありがとうございました。

◎お礼挨拶：e-モビリティ・ミートアップ担当理事 佐藤 員暢

多数の皆様のご参加ありがとうございました。2講演とも、深い話しをありがとうございました。今後もこのようなミートアップを続けて参りたいと思いますので皆様のご参加をよろしく願います。

◎事務局よりご案内

<写真集>



田嶋代表理事



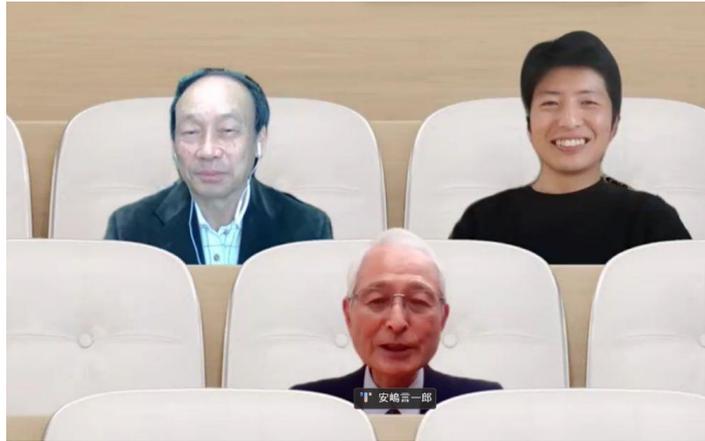
草加理事



佐藤理事



会場



記念写真

※一般社団法人 電気自動車普及協会では会員を募集しております。
お気軽に下記事務局までお問い合わせください。

- トップページ <https://www.apev.jp/>
- 入会ご案内ページ <https://www.apev.jp/entry/>
- 正会員（企業向け）：年会費 1口 10万円
賛助会員（個人向け）：年会費 1口 1万円
特別会員（行政機関・官公庁・マスコミ関係者様向け）：年会費 無料

=====

一般社団法人 電気自動車普及協会 事務局
〒113-0033 文京区本郷 7-3-1 東京大学 情報学環・福武ホール
TEL : 050-3375-4937 E-mail: info@apev.jp

=====